



命を守るための情報を活用しよう！

総合情報

「岐阜県総合防災ポータルサイト」
避難情報・気象情報など、あらゆる情報が集約されています。

岐阜県 防災ポータル

検索



気象情報

「岐阜地方気象台ホームページ」
注意報や警報、洪水や土砂災害の高まり情報を知ることができます。

岐阜県 気象台

検索



水位情報

「岐阜県川の防災情報」
河川の水位情報を知ることができます。

岐阜県 川の防災

検索



土砂災害情報

「ぎふ土砂災害警戒情報ポータル」
土砂災害の危険の高まり情報を知ることができます。

岐阜県 土砂ポータル

検索



防災情報のプッシュ通知サービス

「Yahoo 防災情報」
現在地や登録した場所の地震、豪雨、津波などの情報をプッシュ通知。

Yahoo防災

検索



川と道の情報のメール配信サービス

「ぎふ川と道のアラームメール」
大雨、洪水、道路規制、水位情報をメール通知。

岐阜県 アラーム

検索



美濃加茂市防災アプリ



- 災害時に市が配信する緊急情報を受信できます
- 屋外にある防災行政無線で流れた放送内容を確認できます
- 気象情報、警報等の発令状況、地震情報を確認できます
- マップで避難場所や公衆電話の場所を確認できます
- 災害時にご自身の安否情報を登録することができます
- 市ＨＰの防災サイトにアクセスできます



iPhone



android

QRコードからインストール

美濃加茂市防災ラジオ



- ラジオをつけてなくても緊急情報が自動で流れます
- 市内で火災が発生した際、火災発生情報が流れます
- 警報や避難情報など災害時の緊急情報が流れます
- 1世帯に1台無償で貸与しています
- 停電しても自動で電池駆動に切り替わります
- 市本庁舎以外にもお近くの連絡所で手続きできます

すぐメールみのかも



緊急災害情報、防災情報、気象情報、健康情報、イベント情報など、市からの様々な情報をメールでお届けします

- 登録用メールアドレス
t-minokamo@sg-p.jp



登録用QRコード

情報の種類	防災アプリ	防災ラジオ	すぐメール
警報や避難など災害に関する情報	○	○	○
火災発生に関する情報	○	○	○
行方不明者情報	○	×	○
上記以外の市からの情報	△	×	○

△…防災行政無線から流れた情報

家族で 防災会議

大切な命を守る「事前の備え」の輪を広げよう





家族で防災会議をしましょう

美濃加茂市は里山と清流の恩恵を受け、豊かな自然と共に発展を続けてきました。しかし、その自然は時として猛威を振るい、過去には昭和43年8月に発生した「8.17集中豪雨」や昭和58年9月に発生した「9.28災害」において、市内各地で甚大な被害をもたらし、深く市民の心に残っています。

近年では全国各地で記録的な大雨による河川氾濫や土砂災害など、数十年に一度と言われているような災害が多数発生しています。

明日起こるかもしれない災害に対し、過去の教訓から、毎年9月に「家族で防災会議」を行い、「自分と大切な人の命を守るため」の取組み、「事前の備え」の輪を広げ、全員で防災意識を高めていきましょう。

美濃加茂市長 **藤井 浩人**



令和3年8月大雨時の木曽川（ライン公園）

実践① なにを持って避難する？

あなたが避難するときに持っていくものを確認しましょう。

通信・連絡機器	お薬手帳
☐ 携帯電話 ☐ 充電器	☐ 非常用品の中にお薬手帳のコピーを入れておきましょう。非常時の診察の際に提示すればお薬の確認がスムーズに行えます。
非常食品	生活用品
☐ 飲料水 ☐ チョコ・氷砂糖 ☐ アルファ米 ☐ ミルク・ほ乳びん〔乳児用〕 ☐ 携帯用バランス栄養食・機能性食品 ※ビタミン、ミネラルなどの栄養が強化された食品	☐ 携帯ラジオ ☐ マッチ・ライター ☐ ろうそく（ツナ缶） ☐ 雨具 ☐ ウェットティッシュ ☐ レジャーシート ☐ 高密度のポリ袋 ☐ 新聞紙 ☐ 筆記用具（油性ペン） ☐ 使い捨てカイロ ☐ 生理用品 ☐ 紙オムツ ☐ 救急箱 ☐ 携帯・簡易トイレ
命を守るもの	
☐ ヘルメット・防災ずきん ☐ 軍手 ☐ 防塵マスク ☐ タオル ☐ 懐中電灯、予備電池 ☐ ホイッスル ☐ 小型ナイフ	

●必要最小限の荷物をまとめましょう。
●絶対に失いたくない物と一緒に避難させることも考えましょう。
●余裕があれば、本やトランプなどを用意するのもいいですね。

※身の危険を感じたら、非常持出品などにこだわらず、ただちに安全な場所へ避難してください。

その他に、あなた特有の持ち物があれば記入してください。

実践② だれと避難する？

声掛けをして、一緒に避難する人の名前と連絡先を記入しましょう。

だれと？	連絡先は？

声掛けをして一緒に避難するといった地域での決まりはありますか？

- 家族、親戚、友人、ご近所、ヘルパーさんなどへ、連絡網を使って連絡しましょう。

岐阜県が平成30年度に実施した住民の避難行動を分析するためのアンケート調査では、「防災訓練等で近所同士で避難に関する呼びかけの取り決めを行っている」場合、避難率が高い傾向にあることがわかっています。

【平成30年7月豪雨災害に係る住民避難行動の要因分析（岐阜大学）より】

実践③ 避難に必要な時間と移動手段は？

避難のための身支度をし、安全な避難場所にたどり着くまでの時間を計算しましょう。

A 安全な場所まで片道何分（通常時）？

徒歩なら ⇒ _____ 分 / 車なら ⇒ _____ 分

荷物を持っていることを考えて決めましょう。豪雨時はさらに時間がかかります。

B 安全な場所まで片道何分（豪雨時）？

徒歩なら ⇒ _____ 分 / 車なら ⇒ 使用不可

+

C 避難を決断してから家を出るまでに何分？

家族への声掛けや説得、身支度などの時間も含まれます。

分

+

D 要支援者を支援するのに何分？

一緒に避難する人の自宅に立ち寄り、支援するのにかかる時間です。

分



E 避難を決断してから安全な場所まで何分？

徒歩なら ⇒ _____ 分 / 車なら ⇒ _____ 分 / 豪雨時なら ⇒ _____ 分
 (A+C+D) (A+C+D) (B+C+D)

あなたは避難に時間がかかるほうですか？
なるべく時間がかからないよう、普段から持っていく物などを準備しておくことも大切です。

車で避難する場合は、特に豪雨で洪水や土砂災害が発生する前に、早めに避難先へ到着する必要があります。